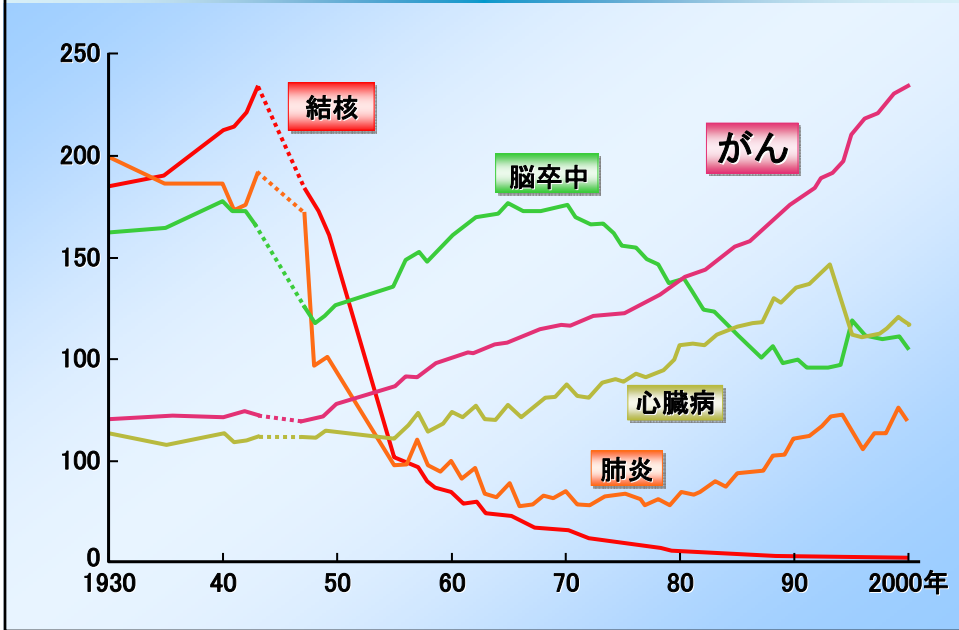


2人に1人が、癌になり、3人に1人が癌で死ぬ！



January 11, 2007

PAGE ONE

Limited Menu

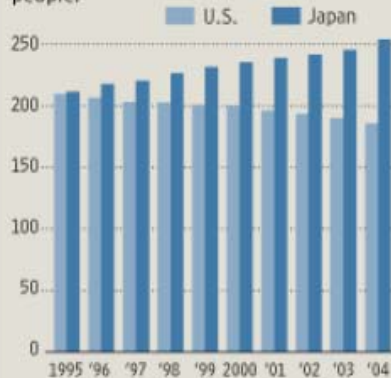
Japan's 'Cancer Refugees'
Demand More Options

Patients Decry System
That's Frugal, Universal
But Restricts Choices

By PETER LANDERS
January 11, 2007; Page A1

Disease Divide

Cancer is Japan's No. 1 cause of death, while the U.S. cancer death rate is declining. Cancer deaths per 100,000 people:

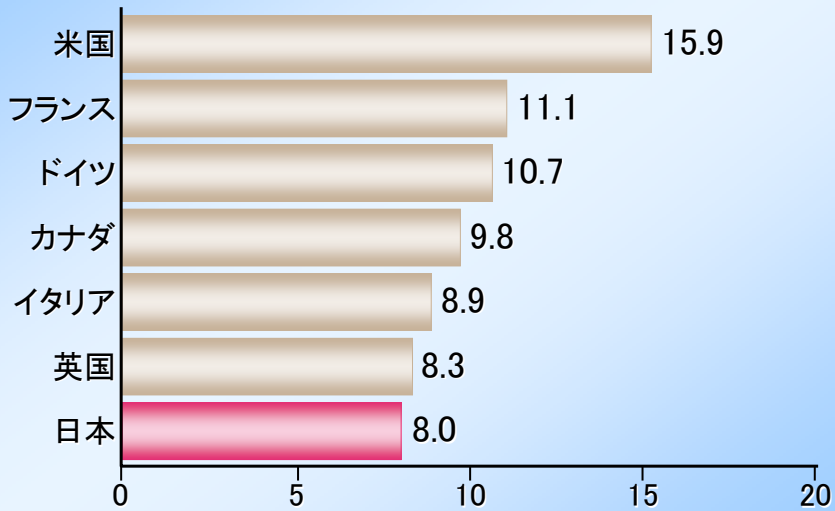


Sources: Ministry of Health, Labor and Welfare (Japan); Centers for Disease Control and Prevention (U.S.)

日本人の3人に1人が、がんで死ぬ！
2人に1人が、がんになる！

日米の人口十万人あたりのがん死亡数

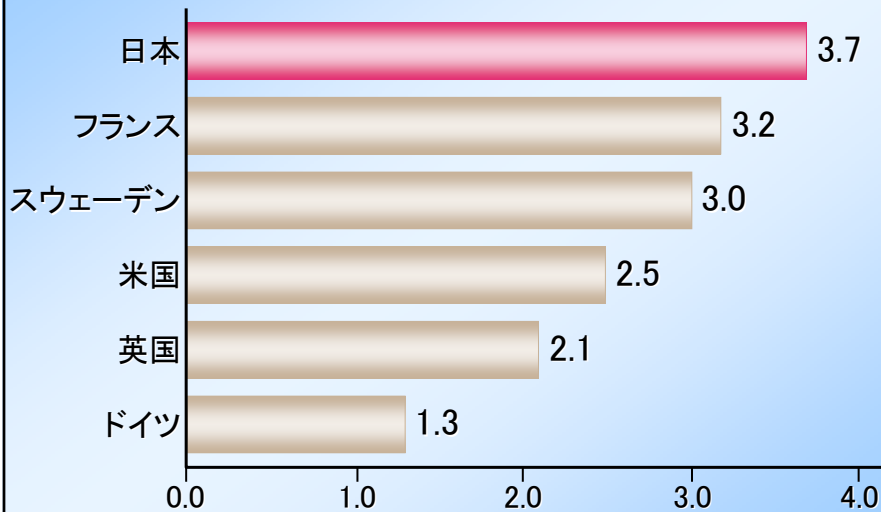
GDPに占める国民医療費の割合(%)



OECD HEALTH DATA 2007³より

GDPに占める一般政府総固定資本形成の割合(%)

※公共事業費から土地取得費等を除いたもの



「日本の財政 平成19年度版」⁴より

FORTUNE

WHY WE'RE LOSING THE WAR ON CANCER [AND HOW TO WIN IT]

BY CLIFTON LEAF

Copyright 2004 FORTUNE, a division of Time Inc. You may make a single printed copy of this content solely for your personal use. For all other uses, including commercial and academic uses, please visit www.FortuneReprints.com and www.FortunePermissions.com.

FUNDING APLENTY

The federal government has poured billions of dollars into cancer research, but the money isn't always used the way you think it is.

\$4.7 BILLION is the total amount of federal funding for cancer research in 2002.	National Cancer Institute FOIA REPORT: \$4.7 BILLION
	Total other federal funding: \$1.5 BILLION
\$4.7 BILLION is the total amount of federal funding for cancer research in 2002. The money is used for many things, including research, patient care, and the fight against cancer.	Major charities: \$1.5 BILLION
	Cancer centers: \$2.8 BILLION Pharmaceutical company R&D: \$6.0 BILLION

...and the money is used for many things, including research, patient care, and the fight against cancer.

...and the money is used for many things, including research, patient care, and the fight against cancer.

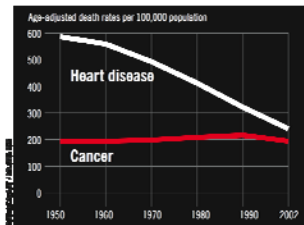
\$14.4 BILLION

...and the money is used for many things, including research, patient care, and the fight against cancer.

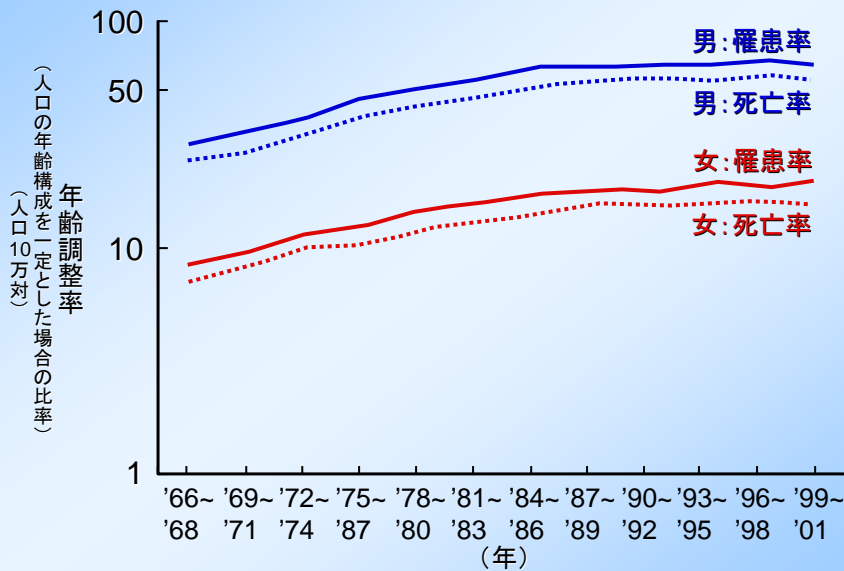
THE MODEL

PUBLIC ENEMY NO. 1

Doctors haven't successfully reduced death rates from cancer, but research is still the most widely researched in the top 10 of American diseases.



肺がんの死亡率と罹患率



がんの治療は、そんなに進歩していない



予防と早期発見が大事

まずは、がんにならない

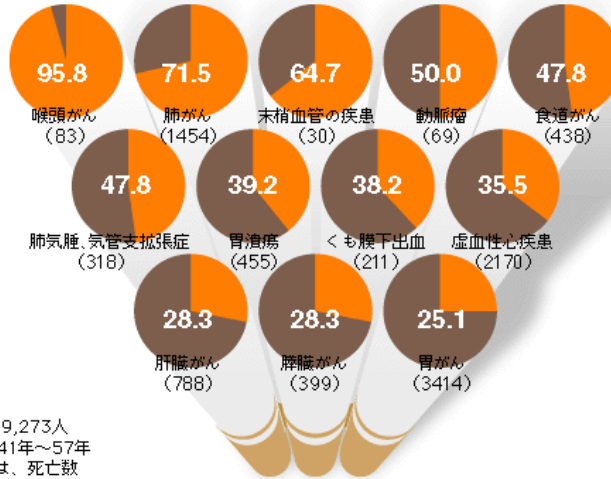
+

なっても早期発見・早期治療で完治

喫煙とがん

各死因別死亡における毎日喫煙の寄与危険度(%)

1.がんの部位別死亡に及ぼす毎日喫煙の寄与危険度(男、昭和41年～57年)

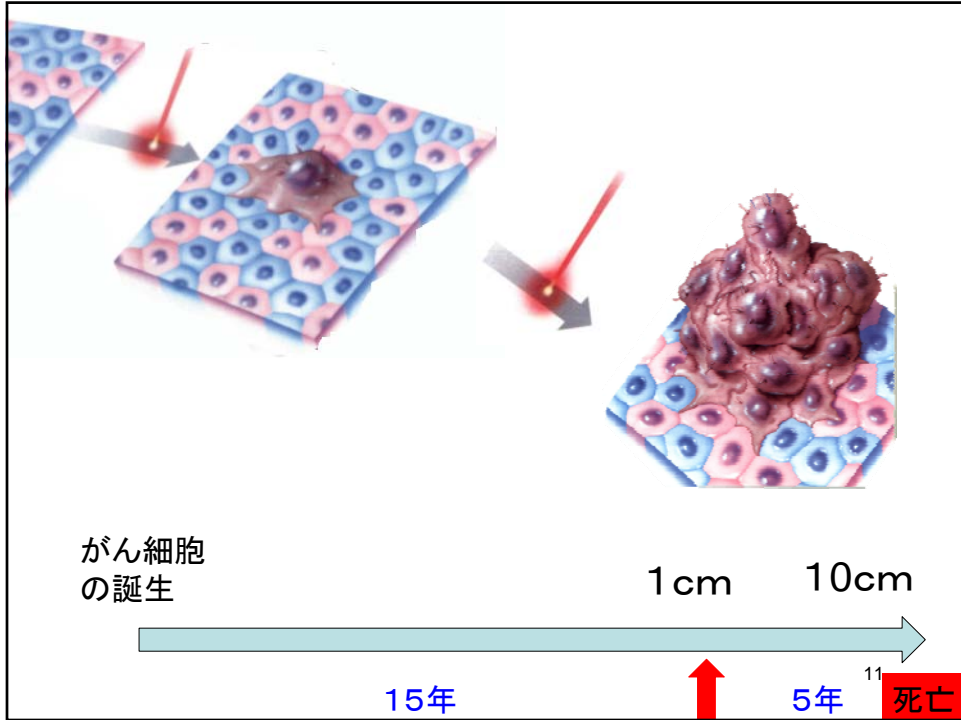


観察人 1,709,273人
 観察年 昭和41年～57年
 ()内の数字は、死亡数

がんのリスクを高める要因、下げる要因

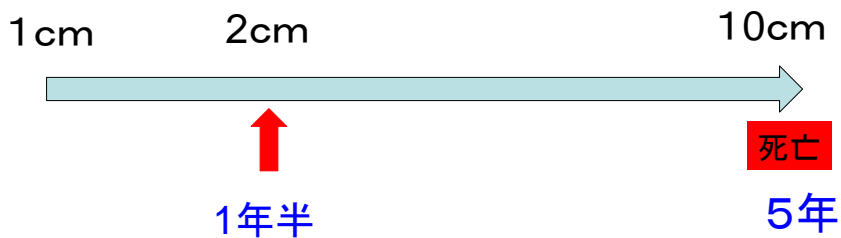
	がんにかかるリスクを上下させる主な生活習慣(報告書から)							
	野菜	果物	肉及び 保存・加工肉	塩分	アルコール	運動	肥満	母乳育児
口腔・咽頭・喉頭	↓	↓			↑			
食道	↓	↓			↑		↑	
肺		↓						
胃	↓	↓		↑				
膵臓							↑	
腎臓							↑	
乳房(閉経前)					↑		↓	↓
乳房(閉経後)					↑	↓	↑	↓
肝臓					↑			
大腸			↑		男↑, 女↑	↓	↑	
子宮体						↓	↑	

↑: 確実に上げる、↑: おそらく上げる、↓: 確実に下げる、↓: おそらく下げる



がんの育ち方と検診の必要性 (乳がんの場合)

早期がん(1~2cm)で発見するには2年に一度の検診が必要



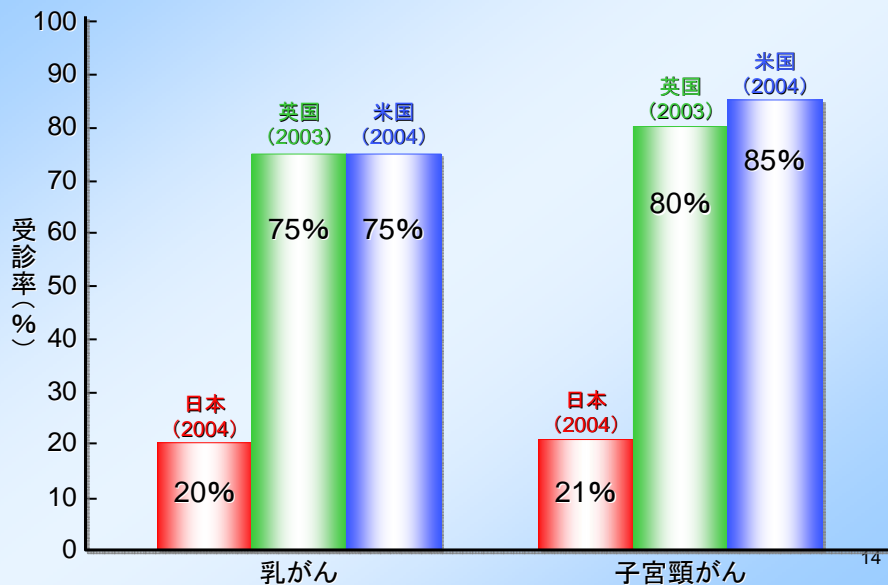
早期発見＝がん検診

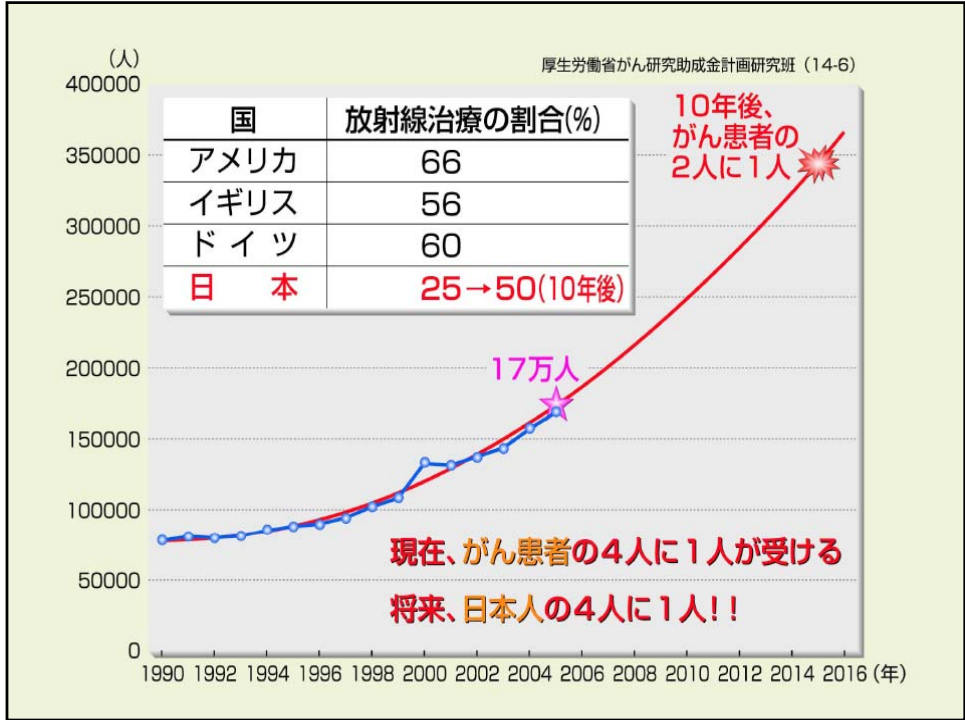
科学的根拠のあるがん検診

対象	検診の方法
胃	胃X線
子宮頸部	細胞診 (20歳から受診)
乳房	視触診とマンモグラフィ(乳房X線)の併用
肺	胸部X線と喀痰細胞診 <small>(かくたんさいぼうしん)</small> (喫煙者のみ)の併用
大腸	便潜血検査、大腸内視鏡
肝臓	肝炎ウイルス・キャリア検査

資料: 国立がんセンター がん対策情報センター

がん検診受診率の比較

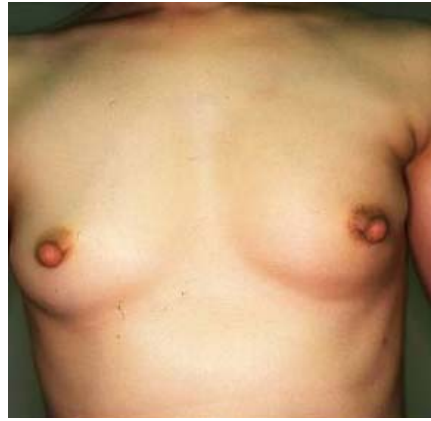




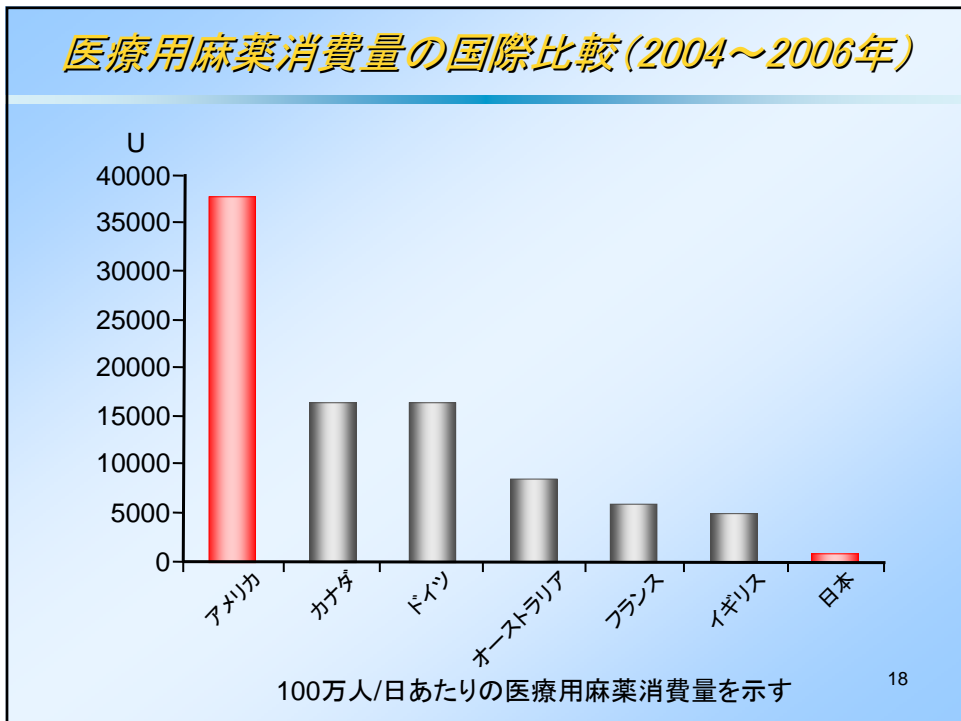
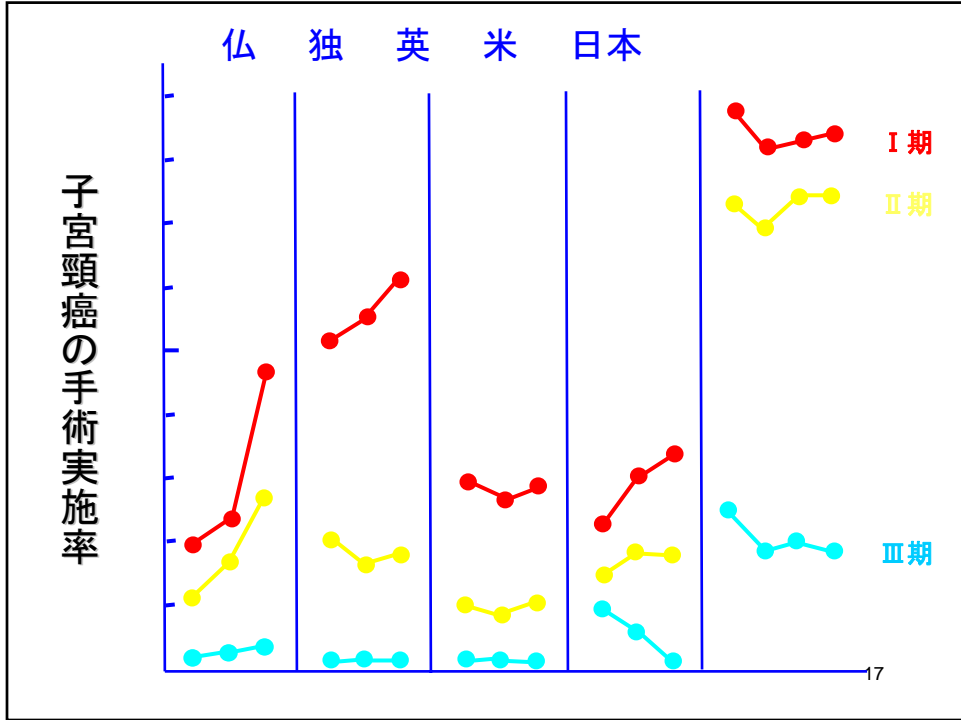
乳がん



乳房切除



乳房温存＝がん摘出＋放射線治療



学校で、がん教育を！



“さらに”遅れる日本のがん検診

2009/3/3 読売新聞 「がん検診 受診者減った」

読売新聞 3.3.火

がん検診 受診者減った

厚生労働省の調査によると、がん検診の受診者は、前年より減少した。特に乳がん検診の受診者数は、過去最大の減少幅を示した。これは、がん検診の重要性が広く知られているにもかかわらず、検診を受ける人が減っていることが示している。

気になる！

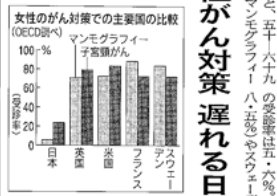
がん検診の受診率低下は、がんの早期発見・早期治療を妨げる恐れがある。特に乳がん検診の受診率低下は、乳がんの死亡率増加につながる可能性がある。厚生労働省は、がん検診の重要性を広く周知し、検診を受ける人を増やすための対策を講じている。

がん検診の種類と受診状況の比較表:

検診項目	受診可能	検診可能	検診不可
がん検診	○	○	○
がん検診	○	○	○
がん検診	○	○	○
がん検診	○	○	○

日本の女性のがん対策は欧米諸国に比べて遅れていると、経済協力開発機構（OECD）が二十六日に発表した。がん検診などの受診率が低く、がん治療の遅延が原因で死亡率が高くなっている。OECDは、がん検診の受診率を高めるための対策を講じている。

マンモグラフィー活用 子宮頸がん検診



OECD調べ 主要国と差大きく

OECD調べによると、日本は主要国と比べてがん検診の受診率が大きく低い。特に乳がん検診の受診率は、主要国に比べて約半分に留まっている。これは、がん検診の重要性が広く知られているにもかかわらず、検診を受ける人が減っていることが示している。

がん検診の重要性を広く周知し、検診を受ける人を増やすための対策を講じている。

女性がん対策遅れる日本

OECD調べによると、日本は主要国と比べてがん検診の受診率が大きく低い。特に乳がん検診の受診率は、主要国に比べて約半分に留まっている。これは、がん検診の重要性が広く知られているにもかかわらず、検診を受ける人が減っていることが示している。

韓国のがん対策

無料対象者が半数に

予算倍増、検診率50%

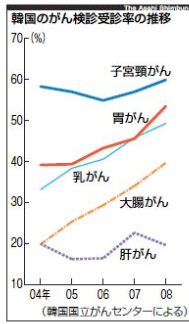
韓国ではがん検診受診率50%達成

がん予防検診センターで大腸の内視鏡検査をする医師ら（ソウル郊外の韓国国立がんセンター、浅井亨子）



韓国のがん対策が今、注目されている。この数年でがん検診の受診率を急上昇させることに成功し、今年には50%に達した。政府が無料検診を拡大させる一方で、民間のキャンペーンも活発だ。米国では年のがん対策と高い乳がん検診受診率、死亡率の低下という成果を上げる。日本では政府が掲げる目標「がん検診受診率50%」の到達への道が見えてこない。

（編集委員 浅井文和、岡崎明子）



韓国の公的がん検診で、保健所から個人あてに届く案内パンフレット。胃がん検診（上）や大腸がん検診（下）の流れがわかりやすく説明されている

ソウル市郊外にある韓国国立がんセンターはがんの専門治療に注力している。07年6月、最新鋭設備を備えたがん予防検診センターを開業した。乳がん検診（マンモグラフィ）や胃の内視鏡検査など、さまざまな検診を一度に受けられる。禁煙指導など予防にも力を入れた。標準的な検診費用は男性10.5万円（約7万円）、女性の12.5万円（約8万円）。

性12.5万円（約8万円）。率50%に達した。04年（40歳以上）は32%、05年33%、06年34%、07年35%、08年36%に達した。04年（40歳以上）は32%、05年33%、06年34%、07年35%、08年36%に達した。

中学校でのがん教育が必要